

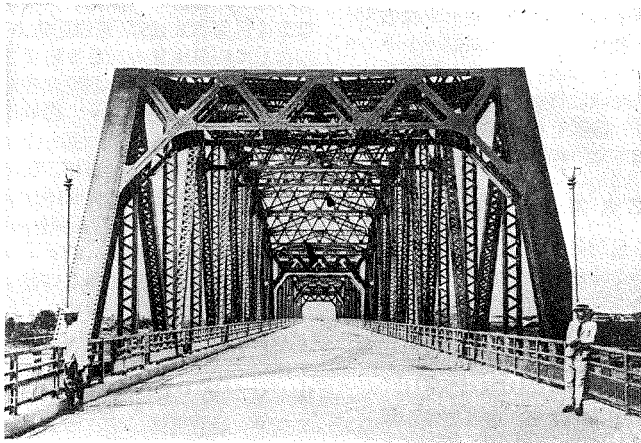
# 著名工事 視察の手引

## 橋梁著名工事

①穴吹橋(徳島縣美馬郡穴吹町から脇町に通ずる縣道吉野川に架設)、②本橋は右岸は省線鐵道小松島池田線穴吹驛に發し對岸道路に連絡する總長 1362 呎の支狀式ワーレントラス 3 徑間及びプレートガーダー 1 徑間より成る、有効幅 18 呎、徑間割はセンタースパン 240 呎、兩サイドスパン各 120 呎、ガーダースパン 60 呎 12 徑間、54 呎 3 徑間より成る、橋床は異型鋼を使用せる鐵筋混凝土平均厚 5 寸、橋面ロックアスハルトブロック鋪裝、鋼材 614 噸、工費 42 萬 8 千餘圓。動荷重及び耐震設備は總て道路構造令の規定に依り 2 千 1 百貫の自動車、12 噸鐵壓機及び一平呎につき 100 封度相當する等布荷重の通過に堪え更に 2 千ミリの地震加速度にも堪へる構造である。橋臺は鐵筋混凝土、橋脚は井筒沈下河底 20 尺乃至 40 尺の基礎上に鐵筋コンクリート造り架設工事はガーダーは河原から 5 尺乃至 33 尺も高い橋脚上に二本の長丸太を組んだ二又と一個のカグラを用ひ一日に 2 徑間を据付けた。トラスはサイドスパン丈け簡単な足場を設けて架設し、センタースパンは第一第二の兩橋脚から中心に向つて各 60 宛都合 120 呎はサイドスパンの重量を利用して所謂支狀式に組み出し、中間の 120 呎はケーブルエレクションにした。④大正 15 年 10 月起工、昭和 3 年 3 月竣功 ⑤徳島縣土木課 ⑥橋體は神戸製鋼所播磨造船工場。

①厩橋(東京市淺草區黒舟町墨田川) ②三徑間タイドアーチ ③基礎工事に締切用として福穴式アーチ型シートパイル使用 ④上部架桁工事中 ⑤東京市役所土木局橋梁課 ⑥工事主任遠藤正巳、工事請負栗原源三 ⑦昭和 3 年末 ⑧市電厩橋下車 ⑨附近に復興局最近施工の藏前橋、駒形橋あり。

①新荒川大橋工事(東京府北豊島郡岩淵町、埼玉縣北足立郡川口町入會) ② 57' 徑間ガーダー 16 連 206' 徑間トラス 3 連 140' 徑間アーチ 1 連築堤共延長 2,784' ガーダーは一徑間二連とし架設にはゴライヤスを使用せり橋脚十八基の内四基は 90' 乃至 105' 土井筒を



新荒川大橋九月十六日開通

本欄は次の順序に配列記載します

- ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備
- ④工事現狀 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施工者
- ⑦竣工豫定 ⑧道順旅費 ⑨附近名勝地

以て築造し他は 40' 抗打基礎とす、上部混凝土厚五寸鋪裝ソリデチット厚二寸、③普通設備一切 ④下部構造竣工、鐵部構造は現場架設中上部構造は混凝土打工事中 ⑤東京府土木部技術課設計尾崎義一(橋梁係主任)増田淳(囑託)監督主任小西泰 ⑥下部構造及上部構造、水野組、鐵部構造、横河橋梁製作所 ⑦鐵部構造三月卅一日 上部構造六月卅日 ⑧赤羽驛下車、川口驛乗車 ⑨荒川放水路及荒川水門

## 關西著名橋梁工事

①淀川新橋(大阪市北區東野田町淀川筋) ②主徑間が三鉸拱式で路面からの高さ 13 米、延長 108 米、東側は築堤式の公園道路に接續する上路鋼鉸桁 13.8 米を 4 徑間、西側も同様 1 徑間、有幅員 12 間、橋長 89.8 米橋床鐵筋混凝土床版 ④基礎工事 ⑤大阪市役所土木部工務課 ⑦昭和 4 年 6 月 ⑧大阪市電造幣局前下車 ⑨天滿天神及び造幣局。

## ニューマチツクケーンン使用工事

①新潟市信濃川口萬代橋改築工事 ②延長 160 間の間にメーンアーチ 6 徑間コンクリートアーチ橋基礎工事にはニューマチツクケーンンを使用 ③工事に機械設備相當に在り ④潜函工事完了、橋脚上部築造其他セントル組立 ⑤設計、田中豐 工事主任技師、正子重三 ⑥新潟縣廳土木課直營 ⑦昭和 3 年度 ⑧新潟市 ⑨附近に信濃川の改修工事あり。

## 道路著名工事

①東京府放射線及び環狀道路新設工事 ②延長 15 里幅 12 間の鋪裝道路を新設するものにしてコンクリート、アスハルト等の工事 ③アスハルトプラント、アスハルト撒布機等使用 ④環狀線 7.5 里の内 2 里 13 丁出來(六月末)大久保町東大久保市電から百人道間歩道鋪裝コンクリート工事中、瀧ノ川町舊仲仙道より飛鳥山間歩道鋪裝工事吾嬬町小村井から福神橋間工事中澁谷町神宮通り陸軍路より山手鐵道線迄歩道鋪裝工事中 ⑤東京府土木部都市計畫課第一道路

# 著名工事 視察の手引

改修事務所長(澁谷)鈴木善之助、第二出張所長(集鴨)上村爲人 ③直營及び請負 ⑦昭和5年 ⑧第一事務所は省線エビス驛下車目黒役場へ向つて3丁右手(澁谷町下通り)、第二事務所は省線板橋驛下車大正大學前(西スガモ町スガモ)

## 地方道路著名工事

- ①静岡縣静岡清水間国道第一號工事 ②延長2里29丁幅12間一部舗装工事、工費205萬圓4ヶ年の繼續事業 ④目下工事中 ⑤静岡縣廳土木課 ⑥請負 ⑦昭和4年3月 ⑧東海道線静岡驛下車 ⑨清水港工事、三保の松原、久能山等近し。
- ①静岡縣金谷、日坂間国道第一號線 ②山間の道路にして4間幅 ④最近竣工 ⑤静岡縣廳土木課 ⑥請負 ⑦東海道線金谷驛下車 ⑧小夜の中山夜泣石
- ①静岡縣濱名湖道道路橋 ②徑間112尺の鐵筋コンクリートアーチ橋、橋脚工事は井筒基礎使用 ④準備工事中 ⑤静岡縣廳土木課設計技師紺野正意、技師青木信夫、技手鈴木直彦 ③森下平太郎、⑦昭和4年 ⑧東海道線新居驛下車 ⑨辨天島猪鼻湖岬。

## 河川著名工事

- ①荒川下流改修工事の小松川閘門工事 ②基礎は鐵筋混凝土杭、米松杭1尺2寸角50尺二本繼ぎ及鐵骨混凝土床板。揚扉式 ③シートパイルにより締切施工 ④基礎及び上部工事中 ⑤内務省東京土木出張所 ③直營工事主任技師原口忠次郎 ⑦昭和四年三月。
- ①荒川下流改修工事の船堀閘門工事 ②基礎は75尺米松杭及鐵筋コンクリート床張、揚扉式 ③90尺杭打機使用100馬力吸入瓦斯機關により發電 ④基礎及び扉室コンクリート工事を終り塔鐵骨組立中(三月號參照) ⑤内務省東京土木出張所 ③直營工事主任内務技師原口忠次郎 ⑦昭和4年3月。
- ①多摩川改修工事の川崎河港工事 ②金森博士の發明せる鐵筋煉瓦使用の揚扉式水門 ④三月竣工(七月號參照) ⑤内務省東京土木出張所技師金森誠之 ③直營工事主任内務技師小林一恵 ③省線又は京濱電車にて川崎驛に下車事務所の久根崎まで自動車10分 ⑥川崎大師京濱新國道及び新六郷橋。
- ①目黒川改修工事 ②都市内に於ける河川工事として幅14間延長4081間、運河として内364間を設備す、コンクリート間知ブロックを護岸に使用す。 ③スチームショベル、ドラグラインエキスカレータ、電氣機關車(土運搬用)等使用 ④品川町品川橋下より森永橋間を掘鑿及護岸工事中、新國道と舊國道間は竣工 ⑤東京府土木部都市計畫課、目黒川改修事務所長平井技師 ③直轄工事 ⑦昭和五年度

本欄は次の順序に配列記載します

- ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備
- ④工事現状 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施工者
- ⑦竣工豫定 ⑧道順其他 ⑨附近名勝地

③市電北品川終點下車約6丁利田新地

## 水力電氣著名工事

- ①關東水力電氣會社作久發電所工事 ②鐵管路にディフレンシャルサージタンクの設備を有する我國最初の設計、使用水量最大2,125箇落差386尺大調整池の利用により出力最大66,000キロを發電するもの ③水壓鐵管の鉋打にブルリベターを初めて使用し堰堤コンクリート施工にインテンダーター使用 ④9分通り出來 ③關東水力電氣株式會社技術部長鶴田勝三 ③飛鳥組、加藤組 ⑦昭和三年十一月
- ③上野驛より高崎を経て前橋驛又は澁川驛下車自動車20分にて阪東橋下車徒歩20分にて作久發電所事務所に達す ⑨伊香保温泉、利根川の清流。
- ①東信電氣株式會社(蒼岩越電力)發電工事 ②底落差にして使用水量の大なる點は日本唯一のものである即ち使用水量最大8,000箇落差74尺ダム式發電所にして出力40,500キロ ④堰堤コンクリート及大規模のテイナターゲート据付完了 ⑤東信電氣株式會社技師三野熊雄、飛鳥組、關製作所 ⑦昭和3年
- ③新潟縣東蒲原郡鹿瀬村角神岩越西線鹿瀬驛から約30町。(第一發電所)、豊實村菱湯(第二發電所)。
- ①庄川水系小牧發電所 ②ダム式發電所にして高さ260呎長さ1,000呎貯水量17億立方尺、落差240呎にて出力72,000キロを有する東洋第一のコンクリートの堰堤(總坪數48,000立坪)工事 ③一日250立坪のコンクリート、ミキシングの大設備及び工事用電車(25噸4輛)蒸汽機關車5輛、9哩の専用軌道を有す ④堰堤は三分二竣工、發電所は基礎工事終了 ⑤日本電力株式會社技師石井穎一郎(堰堤)、早瀬眞平(發電所) ③直營工事及加藤組、佐藤組 ⑦昭和三年内 ③富山縣東礪波郡青島村小牧(北陸線高岡驛より又は石動驛より加越線青島驛下車、大阪及東京より汽車賃約10圓)

## 長野縣下の水力發電著名工事

- ①梓川電力會社發電所(犀川の大正池利用) ②堰堤高15尺長40間、水路延長4200間、水量300箇、落差1,510尺、出力31,130キョ ④九分通り竣工 ⑤林爲藏 ⑦昭和3年10月 ⑤日本アルプス上高地
- ①京濱電力會社湯川發電所(長野縣南安曇郡安曇村) ②堰堤高80尺コンクリートアーチダム、水路1100間水量24箇なるも調整池利用にて120箇、落差752尺、出力041キョ乃至10,880キョ、調整池有効水量147萬立方尺 ④工事着手昭和3年6月、八分通竣工 ⑤主任土木技師今村政行 ⑦昭和3年12月 ⑤日本アルプス、白骨温泉から五丁にて取入口

# 著名工事 視察の手引

本欄は次の順序に配列記載します。

- ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備
- ④工事現状 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施工者
- ⑦竣工豫定 ⑧道順旅費 ⑨附近名勝地

①天龍川電力會社發電所、取入口には上伊那郡中澤村吉瀬、發電所は同郡南向村渡場 ②取水ヶ所ローリングダム設置、有名なる日本一の魚梯階段式幅21尺のもの設置、水路延長5,780間、水量1,350個有効落差251尺、出力21,524キロ ③着手昭和2年4月、九分通り竣工 ④土木主任技師大田義英 ⑤昭和3年12月 ⑥事務所は上伊那郡赤穂村に在り ⑦東信電氣會社河原發電所(千曲川水系) ②取入口は北佐久郡川邊村發電所は同郡北御牧村大日向、取水ヶ所幅80間にティンターゲート設置、水路延長3,500間水量1,200個、落差178尺、出力14,115キロ ③三分通り出來、トンネルは全部手堀りにして一導坑平均6尺位の進行 ④主任土木技師鈴木長治、飛鳥組請負 ⑤昭和3年6月着工、昭和4年末月竣工豫定

## 朝鮮著名工事(水力電氣)

①朝鮮咸鏡南道赴戰江朝鐵水電會社 赴戰江水力發電工事 ②鴨綠江の支流を堰留め日本海に逆流して3,000尺以上の落差を利用、三ヶ所の發電所にて合計186,000キロワットの電力を得る大工事(工事畫報六月號參照) ③工事専用鐵道、索道、インクライン、機械修繕工場等の大設備をみるべし ④大貯水池の有効貯水量167億立方尺、其の第一期工事3萬坪の内六月末20%出來、第一水路70%出來何れも明年四月完成通水の見込、第一發電所鐵管は六月末90% 据付、水車は八月より据付着手 ⑤工務部長久保田豊、現場工事松村種雪 ⑥コンクリート工事を直轄とする外は全部請負にて第一工區松本組第二工區長門組、第三工區又大堰堤は間組、鐵道工事は鹿島組及び西松組其他 ⑦昭和6年 ⑧京城より咸鏡南部線咸鏡驛に下車し、私設朝鮮鐵道咸南線に連絡乗車し、西新興驛に下車、同所より以北は水電會社專に乗用線車の事、事務所は松興里に在り旅館三島屋の宿泊料一泊一等金3圓50錢、京城から西新興驛迄、二等往復汽車賃23圓、京城から工事ヶ所最北の堰堤迄往復日數7日間を要す。 ⑨千佛山の奇山峻峰在り、咸興は李朝發祥の地で本宮歸州鐵、定陵、和陵等がある。

## 港灣著名工事

①神戸港改修工事、岸壁工事、埋立工事、浚浚工事 ②高西博士の特種ケーソンを岸壁に使用す、防波堤は基礎を深へて捨石するの特種工法 ③コンクリートケーソンの進水に浮ドックを使用せり ④国内貿易設備工事、外國貿易設備工事、防波堤等工事中 ⑤内務省神戸土木出張所長阪本助太郎氏、ケーソン工事は高西博士、岸壁、埋立、浚浚、防波堤工事主任は荒木博士 ⑥内務省神戸土木出張所直營、割石

も直營採收 ⑦昭和8年 ⑧三宮驛下車内務省土木出張所迄徒歩10分 ⑨三菱及び川崎造船所、六甲山阪神國道、布引等、神戸市内外の高架線鐵道改良工事。

①小松島修築工事 防波堤工事、岸壁工事、護岸工事、埋立工事、浚浚工事 ②防波堤工事は基礎捨石上に角形ケーソンを据付け混凝土方塊を以て根固めを行ふ ③方塊製作設備、石材採集運搬設備及浮函製作進水設備サンドポンプ埋立設備 ④約一割三分 ⑤内務技師川上留吉 ⑥内務省神戸土木出張所直營 ⑦昭和七年度 ⑧汽車小松島驛下車、大阪、神戸方面より大阪商船若は阿波共同汽船會社經營阿攝航路便にて小松島下船を便とす ⑨鳴門、横須松原、恩山寺。

①今治港修築工事、埋立工事、浚浚工事、浮棧橋築造工事、荷揚場築造工事、護岸工事、岸壁工事 ②なし ③石材採集運搬設備 方塊製作及運搬設備等 ④約四割六分 ⑤内務技師山東功 ⑥内務省神戸土木出張所直營 ⑦昭和六年度 ⑧今治驛下車廣小路を東方へ約十三丁 ⑨今治舊城跡、國分寺、道後温泉、大三島神社。

①高松港改修工事、埋立工事、浚浚工事、物揚場棧橋築造工事等 ②鐵筋混凝土浮棧橋(上屋付) ③鐵筋混凝土浮棧橋製造用進水設備、ポンプ式浚浚船、バケツト式浚浚船、プリストマン式浚浚 ④約九割竣功 ⑤内務技師田村義正 ⑥内務省神戸土木出張所直營 ⑦昭和二年度 ⑧高松驛下車、下船 ⑨栗林公園、屋島、琴平等。

①横濱港改修工事、岸壁工事、埋立工事、浚浚工事 ②護岸のアーチ型扶壁體と岸壁に使用のケーソンは岡部博士の耐震設計 ③ケーソン製造用の經濟ドック在り、アーチ型特種コンクリート擁壁製作諸設備土丹盤浚浚にデツパードレッツチャー使用 ④第三期埋立完成、外國貿易岸壁及び護岸に特種ケーソン使用中、浚浚工事中 ⑤横濱出張所長工學博士安藤杏一、浚浚埋立工事主任樗木技師、岸壁ケーソン工事主任鮫島技師、機械主任宮武技師 ⑥内務省横濱土木出張所直營 ⑦昭和5年 ⑧横濱驛下車、内務省土木出張所迄徒歩5分 ⑨横濱市内に復興工事として視るべき道路、橋梁、河川、區劃整理、建築多數あり。

①清水港修築工事(静岡縣所在) ②工費665萬9千餘圓にし大正十年より起工、浚浚埋立岸壁等の諸工事及び鐵道省引込線の委託工事に在り ③鐵筋混凝土ケーソン工事設備に特種のデーリック、クレン使用其他浚浚埋立工事に諸機械設備あり ④盛んに工事中(工事畫報昭和2年11月號參照) ⑤内務省横濱土

# 著名工事 視察の手引

木出張所、清水港修築工事々務所長須山英次郎 ⑥  
直營工事 ⑦昭和3年度 ⑧東海道江尻驛下車 ⑨  
駿河灣に臨む三保の松原一帯。

## 港灣著名工事…(2)

①關門海峡整理事 ②平常潮流毎時八哩あり、斯  
る急流に於て而も硬質の岩礁を碎岩浚渫する工事は  
他に比例なき難工事にして、然も著々として其効を  
收めつゝあるは世界に誇るに足る ③碎岩船、バケ  
ットドレッジャー等 ④約九割 ⑤内務省下關土木  
出張所長片山貞松、工事主任木津正治 機械主任小  
松郁次郎 ⑥直營 ⑦昭和三年度(起工明治四十三年  
度) ⑧下關驛下車内務省土木出張所へ約半里、同  
所にて案内を乞はれ度し ⑨馬關海峡、壇の浦、赤  
間宮、安徳天皇御陵、城山等。

①門司港修築工事(岸壁、防波堤、浚渫埋立工事)  
②特種ケーソン及びL形ブロック使用 ③ケーソン  
及びL形ブロック製作設備、進水臺、浚渫船等 ④  
約七割竣功 ⑤内務省下關土木出張所所長、片山貞  
松、工事主任木津正治氏、機械主任小松郁次郎 ⑥  
内務省下關土木出張所直營 ⑦昭和4年度(起工大  
正8年) ⑧下關驛下車内務省土木出張所へ約半里同  
所にて案内を乞はれ度し ⑨附近に下關港修築工事  
在り。

①敦賀港修築工事(岸壁、防波堤、浚渫、埋立工事)  
②深海に於ける防波堤工事 ③ケーソン及び方塊製  
作、進水設備、石材採取及び運搬設備、諸機械電動  
設備、浚渫船等 ④約二割竣功 ⑤内務省名古屋土  
木出張所工事主任千田正重 ⑥内務省名古屋土木出  
張所直營 ⑦昭和5年度(起工大正十一年度) ⑧敦  
賀驛下車 ⑨金崎城址、氣比神社(官幣大社)

①鹿児島港修築工事、防波堤工事、浚渫工事、舊臺  
場除却工事 ②防波堤はケーソンを使用す、舊臺場  
除却及浚渫工事にデツパー式浚渫船を使用し非常な  
る好成绩を挙げ岩石掘鑿工費低減のレコードを造り  
つゝあり ③ケーソン製作、進水設備 ④大正十五  
年九月より事業開始 ⑤内務技師三好貞七 ⑥内務  
省下關土木出張所直營 ⑦昭和七年度 ⑧鹿児島驛  
下車 ⑨櫻島、城山、磯邸、西南戦争遺跡

①境港修築工事、防波堤工事、岩壁工事埋立工事、  
浚渫工事 ②混泥土方塊、L型ブロック使用 ③方  
塊及L型ブロック製作設備、浚渫船、起重機船、石  
材採集設備等 ④約五割竣功 ⑤内務技師太田壽  
⑥内務省大阪土木出張所直營 ⑦昭和四年度 ⑧境  
港驛下車 ⑨港修築事務所迄約十八丁 ⑩弓ヶ濱、美  
保神社(國幣中社)、五本松公園。

## 東京附近海港著名工事

①東京市隅田川口改良工事 ②埋立及び浚渫工事埋

目下工事中の著名なるものを視察せんとする  
人の手引として本欄を設く、旅行の序に視るも  
良し、わざわざ視察に行く讀者には工事畫報社  
から御便官を得らるゝ様に工事主任者へ御紹介  
を致しますから申込み下さい。

立面積106萬坪、防波堤1,440間、繫船岸壁500間  
等の築造工事 繫船壁の工事特長は高さ31呎幅26呎  
長60呎の鐵筋混泥土造の潜函を使用せる事(六月號  
參照) 防波堤は輕易なる假防波堤の構造で幅甚だ大  
にして20間なる事等 ③鋤鏈式の浚渫船一日の能力  
700立坪一隻 250立坪一隻 200立坪一隻 掘揚式 300  
立坪一隻 掘揚式50立坪3隻 ポンプ式浚渫船一日能力  
500立坪一隻 350立坪一隻 300立坪一隻、(堀鑿機  
付) ④浚渫埋立、防波堤、岸壁等工事中 ⑤東京市  
役所河港課長技師永井松次郎、掛長技師田村與吉、  
河港課芝浦出張所長技師武藤倍雄、同所技師上野長  
三郎 ⑥全部直營 ⑦昭和6年 ⑧省線田町又は市  
電本芝一丁目下車海岸の方へ出る ⑨泉岳寺、芝浦  
海岸一帯等。

①三井物産會社鶴見埠頭工事 ②ドック繫船壁延長  
1,100尺河岸繫船壁延長1,300尺工費約3百萬圓  
③繫船壁の永久構造にラルゼン式鐵矢板16米半の長  
尺物を使用す ④昭和2年4月起工、3年3月竣工  
石炭荷揚クレーン、上屋建物、ドック浚渫埋立等は  
工事中 ⑤神奈川縣川崎市扇町三井物産川崎埠頭工  
事事務所 ⑥技師有光壬辰電話川崎九四六番、⑦清水  
組請負擔當、岸高武 ⑧昭和3年度 ⑨東海道線川  
崎驛下車三井埠頭行乗合自動車終點下車所要時間十  
七分 ⑩鶴見總持寺、花月園、新京濱園道、淺野造  
船所、東京灣埋立會社工事等。

## 埋立工事

①東京灣埋立會社の鶴見埋立工事 ②埋立面積150  
萬坪、防波堤、繫船岸壁、運河工事等 ③1千馬力  
のポンプ式浚渫船を初め大小數種使用、コンクリ  
ート函製造用ドック、コンクリート矢板等使用 ④埋  
立完了、浚渫及び横濱寄防波堤工事中 ⑤東京灣埋  
立會社取締役工學士關毅 ⑥直營工事 ⑦省線鶴見  
驛下車、海岸電車及び自動車あり ⑧淺野造船所ヒ  
ュームコンクリート管會社等あり。

## 上水道著名工事

①荒玉水道町村組合 東京市接續の豊多摩郡北豊島  
郡に大給水工事をなす ②多摩川の伏流(河底)を水  
源とし集水暗渠より唧筒にて濾過池に送り淨水池に  
入る、唧筒にて配水塔に汲上げ自然流下にて給水す  
(工事畫報昭和2年12月號參照) ③堀鑿機コンク  
リート工事其他見るべきものあり ④配水鐵管布設は  
約30%、送水鐵管布設は約60%、給水場の野方配水  
塔築造工事約90%淨水場、接合井、濾過池、竣工、  
集水埋渠三月末竣工 ⑤故中島博士、技師長西大條  
覺 ⑥直營及び一部請負 ⑦一部本年給水、全竣工  
昭和6年度 ⑧池袋驛近くに事務所在り省線池袋驛  
下車。